



上岩出小学校
学校だより No.17
令和元年11月15日
文責：柏木

(校訓) 花のように美しく 水のようにすなおで 石のように強く

学ぶ楽しさを実感する子どもたち

本校では、「学ぶ楽しさを実感する子どもの育成～子どもの「できた」がある授業を目指して～」という研究主題を設定して、日々授業に取り組んでいます。

子どもたちが、「できた」と実感できることで、「またやりたい。」「次はどうなるんだろう？」という学習の意欲や思いが高まってきます。また、身近な課題に対して「なぜ、どうして?」「どうしたらできるようになるんだろう?」というように、自ら課題を設定し、その解決に向け考えたり調べたりすることで自力解決する力が備わってくることを期待しています。

そこで、本校では以前から高学年の算数科で、少人数学級（1つのクラスを2つに分ける）で授業をしていました。そうすることで、教師側もよりきめの細かい個に応じた指導をすることができ、着実に力を付けることができます。

本年度は、3年生以上で算数の少人数指導を実施しています。クラスでの分け方も、当初は、例えば出席番号順に半数ずつ分けていたのを、習熟度別（基礎的内容の定着を図るコースと標準的な学習を中心に進めるコース）で実施することで、自分のペースにあった学級で学習をすることができます。

次の「算数学習アンケート」の結果に示すとおり、子どもたちも、「授業がよく分かる。」「手を挙げる回数が増えた。」「先生に質問することが増えた。」と肯定的な結果が多くなっています。

算数科以外では、学級単位で授業を実施していますが、教師主導の一斉授業から、ペア学習やグループ学習といった授業形態も取り入れながら進めています。算数科の少人数（習熟度）の指導で、「できた」を実感することで、他教科においても意欲的に学習に繋がる子どもたちになることが、本校の学校教育目標「なりたい自分になるために学び続ける人の育成」の目指すべき姿です。

算数学習アンケート（3-6年）

		1		2		3		4	
質問1	算数の勉強は好きだ	136人	52%	83人	31%	25人	9%	20人	8%
質問2	算数の授業はよくわかる	156人	59%	79人	30%	23人	9%	6人	2%
質問3	少人数になって、手を挙げるが増えた	133人	50%	66人	25%	35人	13%	30人	11%
質問4	少人数になって、よくわかるようになった	154人	59%	65人	25%	33人	13%	10人	4%
質問5	少人数になって、先生に質問することができた	79人	30%	72人	27%	58人	22%	54人	21%

1…あてはまる 2…どちらかといえばあてはまる 3…どちらかといえばあてはまらない 4…あてはまらない

現在、学校開放月間中ですので、ぜひ子どもたちの学習する姿を参観いただければと思います。

大盛況！上小ふれあい祭り



子どもたちが楽しみにしていました、ふれあい祭りが10月26日(土)に開催されました。オープニングイベントでは、岩出第二中学校の吹奏学部の演奏、紀州龍神さんの「よさこい踊り」がありました。ただ観るだけではなく、一緒に踊りに参加することで楽しさ倍増でした。その後、復活したカレーや当てもの、むかし遊びなど楽しい1日でした。

育友会(保護者)のみなさま、青少年健全育成市民会議のみなさま御協力ありがとうございました。

子どもたちの笑顔、参加者の笑顔が一番の活力となりました。

職員室前に掲示しています

活躍してます、上岩出小学校の子どもたち

- ☆ 那賀地方小学校陸上大会(6年生 桃源郷運動公園)
男子100m走 第2位 渡辺 敦紀 13秒25
女子1000m走 第6位 石橋 和心 3分42秒81
- ☆ 第5回和歌山県ジュニア美術展覧会
絵画の部 入選 1年 吉田 妃凜、6年 谷 桃子、6年 山本 風香